学習院大学新聞

発行所
学習院大学新聞社
東京都豊島区目白
1丁目5番1号
電話(986)0221内線260
発行・編集責任者
高橋　徹
年間　200円

昨年の二月に発表された大学進学者、当局は「五十三年度からおよそ二年間の学費値上げを決定」されたこと。当局の「学費値上げの原因」、学生側の「学費値上げ反対」、「百年記念事業」などの問題を中心に、学費値上げ問題

他大学・学費値上げ

湧きあがる撤回要求

団交（国学院）・スト（慶応）に突入

私大当局、多くは強行姿勢

五十二年度学費決定をめぐる紛争で、学生に学費値上げ対策費徴収をめぐる問題が起っている。値上げ幅は、平八万円程度、スライド制の導入を含む学費値上げ、新学部の一三八万円となっている。この動きをめぐる、学生側団体対応策は、自治会・委員会を通じて、値上げ幅の一三八万円を、一学年度の学費の問題と学生自己出しで、きっぱりとはねつけるとしている。また、慶応では機動隊を導入し、強行な態度をとっているなど、学生側は、自治の後退が目立っている。

機動隊まで導入

—慶応大学

慶応大学は、昨年度、授業料・諸費・設備費等の値上げ、さらに十九日の評議員の延期とがいわれているスライド方式を含む改定案が出された。大学当局は、それに先立つ十二月十日、評議員会の開催を予定していた。

これに対して、十四、自治会・学生自治会が結成され、学費値上げ反対の運動が展開された。

自治会が結成された直後、学生側は、すぐに五十名程度の機動隊が配置され、評議員会・理事会の開催を阻止しようとしたが